

私が創りたいもの

(ゴシック体、18pt, 中央寄せ)

日本工業大学創造システム工学科 学籍番号 氏名

(明朝、12pt,中央寄せ)

概要(10.5pt, 明朝太字)

先週作成した3000文字の文章から、重要な部分を抜書きしたり、文章全体を要約して、短い文章にまとめる。例えば、「私が創りたいものは、…である。これは…のような機能をもつもので、…に対して有用となることが期待できる。」などなど。この課題では約150字~300字くらい(10.5pt, 明朝)

1. はじめに(見出し1設定にして、10.5pt, 明朝の太字)

段落の先頭は1文字さげてスタートすること。先週作成した3000文字を全部本文にする。この文章自体が示すように、文章全体をいくつかの章に分割して収める。

また、本文はこのように「二段組」にする。二段組の設定の仕方は次に示す。

この結果、おそらく全体としては2ページから3ページ程度の文章になる。

章のタイトル部分は「見出し1」に設定しておく。行間を自動調整し、卒論などで必要な目次を自動生成するときに役に立つ。

2. 文章を章に分割する(章番号には2、2.などは不可)

文章の続きを書く。この課題の場合には、章の見出し文は、文章に応じて自由に決めてよい。例えば、自己紹介なら「名前の由来」、「趣味」などの章の見出しがよい。創りたいものなら、「仕様」、「使い方」、「対象の人」などの章が考えられる。文章の流れ的に章に分割することが難しい場合、内容を再構成して、ある程度内容がまとまったグループになるように再編集してから考える。

将来書く実験レポートや卒論では章の見出しの内容はある程度定型的に決まっている場合もある。

3. 二段組の設定方法

本文だけ選択して、メニューの「書式(o)」→「段組み(L)」から二段組を☑を選択す

る。その下にある「間隔」の設定項目を「1cm」に指定する。

4. 図の挿入

図表の扱いについては次の課題で行うが、余力のある人は、ここで図を挿入してもよい。この課題の場合には、本文の内容と関係がない挿絵を、練習の意味で入れてよい。

もちろん、将来書くはずの実験レポートや卒論では関係ない挿絵を入れることは避ける。むしろ、実験の説明に必要な図や、実験結果のグラフなど意味のある図がたくさんあるはずである。

OpenOffice.orgには、クリップアートの機能があり、メニューの「ツール(T)」→「ギャラリー(G)」を選択すると、クリップアートの一覧が表示される。そこから好みの挿絵を選択し、右クリックして「挿入(I)」→「コピー(C)」を選択することで、つぎのように文章中に図を挿入することができる。



図1 クリップアートの例

レポートの書き方で説明したように、挿入した図に対しては、図の下に必ず見出し文をつけること。

5. ページ番号の付け方

また、ページ番号は必ずつけること。ページ番号は「挿入(I)」→「フッター(R)」→「標準」を選択し、表示されたフッター部分(ページの下の方の枠)を選択して、「挿入(I)」→「フィールド(D)」→「ページ番号(P)」を選択し、「中央寄せ」しておく。

6. ダミー

以下、ダミーの文章を書いておく。ああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ

ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああああああああああああ
ああああああああああ